

# 製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 インクカートリッジ シアン RJ9-INK C  
 会社名 武藤工業株式会社  
 住所 〒393-8585 長野県諏訪郡下諏訪町3128  
 担当部門 品質保証部  
 電話番号 0266-28-9736  
 FAX番号 0266-28-7760  
 整理番号 MSDS-RJ9INKC-04  
 推奨用途及び使用上の制限: 武藤工業株式会社製インクジェットプリンター用

## 2. 危険有害性の要約

緊急事態概要: インクは青色の液体で、眼を刺激するかもしれない。眼や衣服につかないようにすること。皮膚についた場合は石鹼と水で洗い流すこと。子供を近づけないようにすること。

重要危険有害性: 通常の使用条件下では危険有害性は予測されない。

特有の危険有害性: 情報無し。

主要な徴候

眼: インクが眼に入った場合は軽い刺激があるかもしれない。

皮膚: インクが皮膚に触れた場合には軽い炎症を起こすかもしれない。

吸入: インク蒸気の意図的な吸入は呼吸器を刺激するかもしれない。

摂取: 気分が悪くなるかもしれない。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	含有量(wt%)	備考
色材(銅化合物)	-	-	< 5	【安衛:通知】
有機成分	-	-	15-20	*機密情報のため非開示
グリセロール類	-	-	約 10	*機密情報のため非開示
ジエチレングリコール	111-46-6	2-415	10-15	
トリエタノールアミン	102-71-6	2-308	< 1	【安衛:通知】
水	7732-18-5	-	残余	

注:備考欄の【】の中は、下記の情報を記載しています。

【安衛:通知】:労働安全衛生法 通知対象物

## 4. 応急措置

吸入した場合: 新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にすること。必要なら医師に相談すること。

皮膚に付着した場合: 水と石鹼で洗うこと。炎症の兆候がある場合は医師の診断を受けること。

眼に入った場合: 直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流すこと。眼の刺激が続くときには医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合: 水で口の中をうがいし、速やかに専門医の診断を受けること。

## 5. 火災時の措置

消火剤: 化学消火剤、二酸化炭素。

特有の消火方法: 吸入器具以外の特別な方法を必要としない。爆発の危険性はないと思われる。

消火を行う者の保護: 必要に応じて適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 眼にインクが入らないように気をつける。手についたインクは水と石鹼でよく洗い流す。

保護具及び緊急時措置: 必要に応じて適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用すること。

環境に対する注意事項: 下水に流さないこと。

封じ込め及び浄化の方法・機材: スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄すること。作業の際には換気を行うこと。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策: 通常の取扱いでは必要無い。

局所排気・全体換気: 通常の取扱いでは必要無い。

注意事項: 眼や皮膚、衣服等にインクが付かないようにすること。インクを飲まないこと。

接触回避: 通常の取扱いでは必要無い。

**安全取扱い注意事項:** カートリッジをプリンターに装着する際には、カートリッジが漏れていないことを確認すること。インクカートリッジを分解しないこと。インクカートリッジを強く振らないこと。強く振ったり振り回したりするとインクが漏れることがある。

**保管**

**保管条件:** 直射日光を避け、常温常湿で保管すること。酸化剤や爆発物と一緒に保管しないこと。  
**容器包装材料:** 適用外(本製品は他の容器包装へ移し替えて保管することを意図されていない)。

**8. 曝露防止及び保護措置**

**許容濃度:**

製品又は成分	安衛法管理濃度	日本産業衛生学会勧告値	ACGIH TLV	OSHA PEL
インクジェットプリンタ用インク	設定無し	設定無し	設定無し	設定無し
グリセロール(ミスト)	設定無し	設定無し	10mg/m <sup>3</sup>	15mg/m <sup>3</sup>

**設備対策:** 必要としない。  
**呼吸の保護具:** プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。  
**手の保護具:** プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。  
**眼の保護具:** プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。  
**皮膚及び身体の保護具:** プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。

**9. 物理的及び化学的性質**

<b>外観等:</b>	青色液体	<b>蒸気圧:</b>	有効データ無し
<b>臭い:</b>	わずかな臭い	<b>蒸気密度:</b>	有効データ無し
<b>pH:</b>	約 9.3 (20℃)	<b>比重:</b>	約 1.07 (20℃)
<b>融点・凝固点:</b>	有効データ無し	<b>溶解度:</b>	∞ (水への溶解度)
<b>沸点:</b>	有効データ無し	<b>n-オクタノール/水分分配系数:</b>	有効データ無し
<b>引火点:</b>	検出されない(closed cup)	<b>蒸発速度:</b>	有効データ無し
<b>引火性:</b>	可燃物ではない	<b>燃焼性:</b>	有効データ無し
<b>爆発範囲:</b>	有効データ無し	<b>粘度:</b>	5 mPa・s以下

**10. 安定性及び反応性**

**安定性:** 一般的な貯蔵・取扱いにおいては安定。  
**危険有害反応可能性:** 常温では反応性は無い。  
**避けるべき条件:** 一般的な貯蔵・取扱いにおいては無い。  
**混触危険物質:** 酸化剤、爆発物。  
**危険有害な分解生成物:** 常温では分解しない。

**11. 有害性情報**

**急性毒性:**

経口LD <sub>50</sub>	経皮LD <sub>50</sub>	吸入LC <sub>50</sub>
>5000mg/kg (ラット)	>2000mg/kg (ラット)	データ無し

**皮膚腐食性・刺激性:** 刺激性無し (ウサギ) OECDガイドラインNo.404  
**眼に対する重篤な損傷・刺激性:** 中程度の刺激性あり (ウサギ) OECDガイドラインNo.405  
**呼吸器感作性又は皮膚感作性:** 無し (モルモット) OECDガイドラインNo.406  
**変異原性:** 陰性 (エームズ試験による)  
**発がん性:** IARC (国際がん研究機関) の発がん物質 (グループ1,2A,2B) に分類されている物質を処方構成成分として添加していない。  
**生殖毒性:** EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。  
**吸引性呼吸器有害性:** 有効データ無し  
**慢性毒性・長期毒性:** 有効データ無し

**12. 環境影響情報**

**生態毒性:** 環境への影響について有効なデータは無い。  
**残留性・分解性:** 環境への影響について有効なデータは無い。  
**生体蓄積性:** 環境への影響について有効なデータは無い。  
**土壤中の移動性:** 環境への影響について有効なデータは無い。

**13. 廃棄上の注意**

当該法規(国・都道府県及び地方の法規・条例)に従って廃棄物処理をおこなうこと。外部に委託する場合は、内容を明確にした上で産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。

**14. 輸送上の注意**

**国際規制:** 該当しない。

国連番号: 該当しない。  
品名(国連輸送名): 該当しない。  
国連分類: 該当しない。  
容器等級: 該当しない。  
海洋汚染物質: 該当しない。

## 15. 適用法令

消防法: 該当しない。  
労働安全衛生法: 通知対象物「銅及びその化合物」「トリエタノールアミン」を含有する。  
化学物質排出把握管理促進法: 該当しない。

## 16. その他

本文書の記載内容は、ユーザーズマニュアル(取扱説明書)に指定された通常の下で、本製品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の見解に基づくものですが、情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な取扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。